

# いわせ ほっとニュース



須賀川橋から見た公立岩瀬病院

[公立岩瀬病院の基本理念]  
患者さん中心の医療を実践し、  
地域の皆さんに信頼される病院をめざします。



**公立岩瀬病院**

<http://www.iwase-hp.jp/>

## Contents

新院長・新院長代行ごあいさつ ....	02
新副院長ごあいさつ .....	03
新任医師・研修医紹介 .....	04
新任医師紹介 .....	05
オンライン面会サービス .....	05
健康運動 .....	06

## 新院長ごあいさつ

公立岩瀬病院  
院長 土屋 貴 男



この度令和3年4月1日付けをもちまして、三浦純一先生の後任として公立岩瀬病院の病院長を拝命いたしました。現在、新型コロナウイルス感染症は一向に終息する気配が見受けられず、医療を取り巻く情勢は日々めまぐるしい変化を見せております。このような状況の下、より迅速で的確な判断を求められる病院長就任という重責を託されたことに、身の引き締まる思いがいたしております。

明治5年に開院いたしました当院は、今年150年目を迎えております。この間地域の皆さまに安全で安心できる高度な医療を提供するため、時代々々とともに変化を遂げてまいりました。ここ10年の間には、平成23年3月の東日本大震災直前に新病棟が完成し、平成25年には震災で壊れた外来棟が新しく完成いたしました。さらに地域の皆さまのご要望に応え、一時中断しておりました産科婦人科診療を再開するために平成29年には南棟(周産期センター/NICU)を増設し、まさに人々のライフストーリーに寄り添う対応が可能となりました。

また、明治6年に併設され後藤新平伯を輩出しました須賀川医学校の伝統を引き継ぎ、附属高等看護学院の教育医療機関としての役割を果たして参りましたが、平成17年からは臨床研修指定病院として研修医教育及び医療人材育成にも力を入れております。教育は自らの最も効率の良い学びの機会でもあるため、教育機関である事が当院の強みともなっております。

当院の理念は「患者さん中心の医療を実践し、地域の皆さんに信頼される病院をめざします」と制定しております。近隣の医療施設との連携を軸に、地域の皆さまが安心して生活できるよう、今後はさらに救急医療や災害医療における対応を強化していきたいと考えております。また、地域の皆さんが健康長寿に暮らせまよう、健康増進のための情報発信にも力を入れていきたいと思っております。これからも職員一同患者さんの目線に立った高度で安全安心な医療の提供に努めてまいります。

今後より一層のご支援とご鞭撻を賜りますとともにご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

## 新院長代行ごあいさつ

公立岩瀬病院  
院長代行兼内科部長 大 谷 弘



令和3年4月より公立岩瀬病院 院長代行を拝命いたしました。公立岩瀬病院に赴任してから24年が経ちました。地域の皆様には大変お世話になっております。平成24年より副院長として三浦純一前病院長の元、復旧復興に努めて参りました。東日本大震災・原発事故から10年となりました。新しい公立岩瀬病院の形ができたと感じます。この4月より新体制となり、土屋貴男病院長を中心に新たな10年が始まります。医療の質をさらに向上させることができると確信しています。地域医療を発展させるためには、益々、皆様との連携が重要となります。

令和2年からの新型コロナウイルス感染症がこれまでの考え方や社会生活を大きく変化させました。当院は第二種感染症指定医療機関として、令和2年2月よりPCR陽性患者さんの入院加療に対応しています。これまでに150名を超える方が入院されました。不幸にして亡くなられた方もいます。ワクチン接種により終息が迎えられることを期待しています。私は、しばらくは内科部長として新型コロナ患者さんへの対応が中心の診療が続きます。本間俊彦先生が循環器内科部長に就任されました。

微力ながら、新病院長を支え、皆様の期待に答える病院になってまいります。これからもご指導ご鞭撻を賜り、さらなるご支援をお願い申し上げます。

## 新副院長ごあいさつ

公立岩瀬病院  
副院長兼消化器内科部長 片倉響子



令和3年4月から副院長の職を仰せつかりました、片倉響子と申します。

郡山市安積町出身、平成9年に福島県立医科大学消化器内科(旧第二内科)へ入局しました。大学では大腸疾患の臨床と研究を行うとともに、医学生・研修医の教育に携わっておりました。50歳を前に、今後20年間でどこでどのように仕事するのかと考えたとき、医学部に入学した頃の目標であった地域医療に貢献するということを実現したい思いに駆られ、令和元年10月1日に公立岩瀬病院内科へ着任しました。これまでの限られた疾患の患者と研究の生活から一変して、高齢の患者さんが多く、しかも多様な疾患に対応しなくてはならない状況で、地域の連携医療機関、先生方との協力体制の構築が非常に重要であることを痛感しましたが、幸いなことに須賀川地区には、大学の先輩や後輩などが多く在籍しており、連携の取りやすい環境にあると感じております。

今後は、病院長をサポートし、消化器内科のみならず病院全体を見渡して職員が働きやすい環境を整え、また、地域医療の核となり最善の医療を提供できる病院作りに鋭意、取り組んで参る所存です。引き続き、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 新副院長ごあいさつ

公立岩瀬病院  
副院長兼小児科部長 小田 慎一



日頃より大変お世話になっております。このたび、2021年4月1日より、副病院長に就任いたしました小田慎一と申します。

普段、病院内では小児科医として勤務しております。また、今回、感染管理室長(院内感染管理者)および地域医療連携委員会も兼務させていただく事となりました。当院の医療圏は大変幅広く、当該地域医療を守っていくためには、登録医の先生方をはじめ薬剤師会員の皆様方、および地域連携医療に従事される方々から寄せられる御意見に耳を傾け、それらを現場に反映することによって、初めて、当地域で生活する住民の皆様へ安全と安心をお届けできるような医療体制を作り上げていくことが可能になると考えております。そのために、自分に何ができるかを模索しながら、日々の診療に邁進して参ります。

土屋貴男新院長の下支えとなり、病院全体を盛り上げて行く所存でございます。今後とも御指導・御鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

## 新任医師紹介



**鈴木 友里子** (すずき ゆりこ)

診療科：内科 専門分野：消化器科

出身大学：福島県立医科大学 平成30年卒 出身地：茨城県日立市

地域の皆さんへ

地域の皆様によりよい医療を提供できるよう精一杯頑張ります。



**小鹿山 陽 介** (おがやま ようすけ)

診療科：外科 専門分野：一般外科

出身大学：帝京大学 平成28年卒 出身地：福島県広野町

趣味：バドミントン

地域の皆さんへ

みなさん初めまして、4月から公立岩瀬病院で勤務することになりました小鹿山陽介と申します。まだまだ未熟者ではありますが、地域の皆さんの力になれるよう、日々研鑽を積んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



**二見 徹** (ふたみ とおる)

診療科：外科

出身大学：福島県立医科大学 平成30年卒 出身地：神奈川県川崎市

趣味：運動、旅行、読書

地域の皆さんへ

今年度から公立岩瀬病院で外科医として勤務することになりました二見徹と申します。須賀川に来たのは初めてですが、地域の方々の健康を守る手助けができればと思っています。何卒よろしくお願い致します。

## 研修医紹介



**伊藤 愛** (いとう あい)

出身大学：福島県立医科大学 出身地：東京都武蔵野市

趣味：旅行、ペットと遊ぶこと

地域の皆さんへ

須賀川市に根づいた医療を行っている公立岩瀬病院で研修させて頂けることを大変うれしく思っております。患者さんに寄り添い信頼される医師になれるよう日々精進致しますのでよろしくお願いいたします。



**石渡 有 沙** (いしわた ありさ)

出身大学：島根大学医学部 出身地：神奈川県

趣味：読書、旅行

地域の皆さんへ

こんにちは。研修医1年目の石渡有沙と申します。出身は神奈川県です。須賀川についてまだ何も知らないのですが、名所、名物、魅力など教えていただくと嬉しいです。どうぞよろしくお願い致します。患者さん方に気持ちのよい医療を受けていただけるよう精一杯精進いたします。

## 新任医師紹介



佐藤 亮平 (さとう りょうへい)

診療科：整形外科 専門分野：肩関節

資格：整形外科専門医、医学博士

出身大学：福島県立医科大学 平成23年卒 出身地：福島県田村市

地域の皆さんへ

納得して、治療がすすめられるよう、しっかりと説明を行うようにします。



星野 正人 (ほしの まさと)

診療科：小児科 専門分野：小児科一般

出身大学：福島県立医科大学 平成28年卒 出身地：茨城県水戸市

趣味：バイク

地域の皆さんへ

子どものためにがんばります。よろしく申し上げます。



細矢 薫子 (ほそや かおるこ)

診療科：小児科 専門分野：小児科一般

出身大学：福島県立医科大学 平成29年卒 出身地：福島県福島市

地域の皆さんへ

子どもたちの健康のために精一杯頑張ります。よろしくお願ひいたします。

## オンライン面会サービスについて

現在、当院では新型コロナウイルス感染症防止対策として、原則入院患者さんへの面会を禁止しておりますが、長期間、面会ができず不安に思われている方々のために、オンライン面会サービスを行っております。ご自宅などにインターネット環境がない方も病院にお越しただければご利用いただけるサービスとなっておりますので、ぜひご利用ください。

### 予約方法

ご予約は面会日の3日前(土日祝日を除く)までとさせていただきます。申し込みにあたり、患者さんと面会の合意が必要となりますので、ご確認のうえご予約お願いします。

#### <ご自宅などからオンライン面会をご希望の場合>

当院ホームページ「オンライン面会申込フォーム」よりお申し込みください。

#### <病院内でオンライン面会をご希望の場合>

窓口受付 外来棟1階 正面窓口 6番窓口

電話受付 公立岩瀬病院 医事課 TEL:0248-75-3111(受付時間:平日13時~16時)

### 面会時間

オンライン面会時間は10分間となります。

《平日》14:00~14:10、14:30~14:40、15:00~15:10、15:30~15:40

Vol.3



健康運動



みなさま、コロナウイルス感染拡大に伴い大変な毎日をお過ごしかと思います。そんな中、外出を自粛し運動不足になっていませんか？運動不足は生活習慣病の悪化、体重増加、サルコペニア（筋力低下）・フレイル（虚弱）へ繋がります。しかしそれだけではなく、認知症の発症リスクも高まります。そもそも体を動かすには脳が機能しているから、つまり運動で脳を刺激することになるのです。さらに運動は脳を含め全身の血流を改善します。そこで今回は認知症予防に効果があるコグニサイズ運動を紹介します。

【コグニサイズ】

国立長寿医療研究センターが開発した有酸素運動と認知課題（計算やしりとり）を組み合わせた認知症予防を目的とした取り組みの総称を表した造語です。例えば、ウォーキングをしながらのしりとりです。他には「足踏み」しながら、しりとりや連想ゲーム、お題（野菜、動物等）を決めて種類をいくつ言えるかチャレンジするのもいいかも！



どうでしょうか？簡単に見えてやってみると難しいですよ。一人でも家族内、複数名でもできます。ぜひ運動と一緒に頭も使って楽しく笑顔になる、コグニサイズを試してみてください。



公立岩瀬病院

【編集・発行】

公立岩瀬病院 広報委員会（広報誌発行部会）

〒962-8503 福島県須賀川市北町20番地

Tel 0248-75-3111 Fax 0248-73-2417

E-mail koho@iwase-hp.jp

